

「東京文化財ウィーク2019」の開催について

1 東京文化財ウィークの趣旨及び概要

【趣旨】

文化の日を中心に都内全域の文化財の公開や様々な企画事業の実施を実施することで、都民等が文化財に触れる機会を提供する。

【ウィーク期間】

- ・公開事業 10月26日(土)から11月4日(月・振休)まで
- ・企画事業 10月1日(火)から11月30日(土)まで

【実施主体】

東京都、区市町村及びNPO団体等

事業概要

① 公開事業

- ア 特別公開 (104件参加)
- イ 通年公開 (396件参加)

② 企画事業 (236事業)

文化財めぐり、特別展、講座・講演会、
現地鑑賞会、実演、
聴覚障害者・視覚障害者向け教養講座の実施等

2 特別公開

- ◆ 通常は公開されていない文化財を一斉公開する。



旧前田家本邸洋館 (目黒区) **旧華族の邸宅**
旧加賀藩主の系譜を引く前田利為の本邸として、昭和4年に竣工した。通常は公開していない部分も公開する。
公開日 10月26日～11月4日



明治学院インブリー館 (港区) **最古の宣教師館**
都内で最も古い歴史を持つ宣教師館。期間中のみ内部公開される。
公開日 11月1日～11月3日



正福寺地蔵堂 (東村山市) **国宝建造物**
東京都で唯一の木造建造物の国宝。期間中1日のみ内部公開される。
公開日 11月3日



銅像阿弥陀如来立像 (府中市) **重要文化財(彫刻)**
鎌倉時代以降広く流行した像で、細部まで丁寧に造られた状態の良い作品。期間中1日のみ公開される。
公開日 11月3日

3 企画事業

- ◆ 広く都民等を対象に、文化財に親しんでもらうことを目的に文化財めぐりや特別展、講演会等を行う。

企画事業例

- 「東京文化財ウィーク2019」参加企画展「木子文庫に見る御大礼」
木子家伝来の資料より、明治天皇・大正天皇の御大礼の様子を紹介する。あわせて、重要文化財「江戸城造営関係資料」も展示する。
(東京都立中央図書館)
- 「東京タワーコンサート2019」天空のハーブのしらべ
登録有形文化財の東京タワーのメインデッキを会場にコンサートを開催する。メインデッキは150mの高さにあり、東京の夕景と夜景を背景に演奏を行う。
(特定非営利活動法人 歴史的建造物とまちづくりの会)
- 文化財めぐり 立石—1964東京五輪、聖火リレーコースをたどる第2弾—
昭和39年の東京オリンピックでは、葛飾区内も聖火リレーが通過した。今回は、立石地区周辺の聖火リレーコースを歩きつつ、周辺の文化財をめぐる。
(葛飾区郷土と天文の博物館)
- 学芸員ギャラリートーク 大昔の多摩を掘る
今年度企画展示『ひと×いきもの』の展示を中心に施設全体の展示解説を行い、多摩ニュータウン遺跡群の発掘調査について理解を深める。
(東京都立埋蔵文化財調査センター)

4 広報

「東京文化財ウィーク」を都民等に周知し、各区市町村等の取組を支援するために、次の広報活動を行う。

- ポスター、ガイドブック(公開される文化財やイベントの情報)等の作成
- ホームページの活用(都教育委員会HP、区市町村・民間団体のHPとのリンク)